平成30年 9 月 19 日発行

115期1学年通信

第10号　担当:関川　淳司

○前期期末考査終了

９月４～７日に予定されていた前期期末考査は、胆振東部地震による停電の影響により、６、７日が臨時休校となったため、１１日まで日程が伸びました。停電や余震などにより、落ち着かない生活の中での試験準備となりましたが、結果はどうだったでしょうか。

今回の考査は、高校入学後初めての１２科目での考査でした。中間考査より科目が増えた分、計画的に学習を進めることが大切でした。結果に満足した人、落ち込んだ人それぞれだと思いますが、結果には原因があります。思うように点数が取れなかった人は「点数」だけを見て落ち込んで終わらせるのではなく、「過程」がどうだったのか振り返ってみて下さい。考査の終了は終わりではなく、次の考査への準備期間の始まりです。終わったと浮かれるのではなく、日々の学習を大切にして次の考査に備えましょう。

～各教科の平均点～

現代文	古典	英表Ⅰ	コミュ英Ⅰ	数学Ⅰ	数学ⅠA	生物基礎	化学基礎	世界史A	現代社会	家庭科	保健
				53.8	49.1						

○胆振東部地震

潮陵高校にも様々な影響を与えた地震となりました。幸い、本校の生徒には人的被害などの大きな被害は出ませんでしたが、臨時休校に伴い、考査の日程変更、保護者説明会の延期、体育祭が中止となりました。地域によっては２日間近く停電、断水してしまいました。みなさんの家庭は十分に災害対策をしていたでしょうか。停電後、スーパーには食料や水、電池をもとめる行列ができ、ガソリンスタンドにも大行列が出来ていました。コンビニでは商品棚が空になっていました。北海道で暮らす私たちは、地震、台風などの災害は自分には関係ないと思ってしまいがちですが、他人事ではなく、しっかり備えておくことが大切だと痛感させられた経験となりました。

☆最低限用意して置くといいもの（大震災に備えるには、７日分）

- 飲料水（１人１日２ℓが目安）
- 非常食（ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど）
- トイレットペーパー、ティッシュ、ラジオ、カセットコンロ、懐中電灯、携帯の充電手段など

他にもたくさんありますが、下宿生以外は、自分で備えようと中々思わないでしょう。でも、３年後には１人暮らしをしている人が多いはずです。防災意識を高めましょう。

～ちょっと工夫（ラジオやテレビで紹介されてました）～
　懐中電灯、スマホのライトに水を入れたペットボトルをつけて、光を拡散

～嘘の情報に流されない～
　今回の地震発生直後からSNSなどを通して、多くのデマ情報が拡散されたようです。「自衛隊が〇〇日に震度7の余震が起きると予測している」、断水しない地域で「断水する」などなど、スマホは、通信、情報収集の道具として、大切ですが情報を得る側としても情報を発信する側としても慎重に行動しましょう。

～熊本地震直後にあった話～
神奈川県の会社員の男が「動物園からライオンが逃げた」とツイッターで流した。動物園の業務を妨害したとして逮捕されると「悪ふざけでやった」と供述した。

　こうした情報を信じた人がいれば、避難行動にも影響し、震災被害を拡大しかねない許されない行為です。
　普段から先生方の間では、スマホ依存状態が心配されています。ツイッターを使っている人も多いと思います。停電によりHPも固定電話も満足に使えない状況では、LINE 等での連絡は有効でしたが、その扱い方は自覚しなければなりません。

〇生徒会役員選挙＆HR役員改選

　後期も近づき、生徒会役員、HR役員の改選の時期となりました。生徒会役員を募集中です。誰かがその役割を果さなければ、生徒会もクラスも機能しません。それぞれが機能しなければ、学校祭や球技大会、体育祭などの生徒会活動も実施することができません。「誰かがやってくれるだろう」ではなく、「自分たちがやる」という意識で、積極的に参加しましょう。

生徒会副会長大募集！！

〇今後の予定

9/28	前期終業式
10/1	前期始業式
10/10	保護者説明会
10/22	数学プレ考査②
11/3	進研模試

保護者説明会、LHRでは文理選択についての説明があります。進路に大きく関わる大切な事です。しっかり考えましょう。
数学プレ考査、進研模試への対策を始めましょう！！